

取扱説明書

シームレストラフ 非調光／高照度型

yamagiwa

このたびは、ヤマギワの照明器具をお買い上げくださりまして誠にありがとうございます。
この説明書をよくごらんのうえ、正しく取り付け、正しくご使用ください。
お読みになりましたら、この取扱説明書は大切に保管してください。
●電気工事は電気工事店（有資格者）におまかせください。一般の方の工事は法律で禁止されています。

保存用

東京 ショールム	〒101-0021 東京都中央区京橋1丁目7番1号 TEL(03)6741-5800	名古屋営業所	〒460-0006 愛知県名古屋市中区新栄2丁目19番6号 TEL(052)931-3223(代表)	広島営業所	〒732-0057 広島県広島市東区二葉の里1丁目1番68号 TEL(082)568-5371(代表)
東京営業部	〒101-0021 東京都中央区八丁堀4丁目5番4号 TEL(03)6741-2340	近畿営業部	〒542-0081 大阪府大阪市中央区南船場2丁目9番8号 TEL(06)6258-6721(代表)	福岡営業所	〒810-0073 福岡県福岡市中央区舞鶴2丁目1番10号 TEL(092)721-5661(代表)
札幌営業所	〒060-0906 北海道札幌市東区北六条東2丁目3番6号 TEL(011)742-1311(代表)	金沢営業所	〒920-0901 石川県金沢市彦三町2丁目1番45号 TEL(076)222-6733(代表)	宇都宮出張所	〒321-0953 栃木県宇都宮市東宿郷6丁目7番16号 TEL(028)638-1002
仙台営業所	〒980-0013 宮城県仙台市青葉区花京院2丁目1番61号 TEL(022)227-1251(代表)	高松営業所	〒760-0062 香川県高松市塩上町3丁目8番11号 TEL(0878)39-3195(代表)	静岡出張所	〒420-0072 静岡県静岡市葵区二番町7番6号 TEL(054)273-5305
横浜営業所	〒231-0015 神奈川県横浜市中区尾上町6丁目89番1号 TEL(045)664-2871(代表)				

安全上の注意

●器具の分解、改造は絶対にしないでください。火災や感電の原因となります。

●不安定な場所では使用しないでください。器具の転倒や落下により漏電やケガの原因となります。
●紙や布や断熱材などで覆ったり、燃えやすいものに近づけないでください。器具の故障や火災の原因となります。
●器具に内蔵されている電子部品には、絶対に触れないでください。感電の原因となります。
●器具の隙間に、金属類や燃えやすいものなどを差し込まないでください。感電、火災の原因となります。
●器具を造営材などへ埋め込んで使用しないでください。放熱が悪くなり、故障、火災の原因となります。

●取付工事やランプ交換や清掃のときは、必ず電源を切ってください。感電の原因となります。

●警告

●万一、煙がでたり、変な臭いがするなどの異常状態が発生した場合はすぐに電源を切ってください。そのまま使用すると、火災、感電の原因となります。また、異常状態がおさまったことを確認してから工事店、電器店に修理を依頼してください。

●取付工事は、取扱説明書にしたがって確実におこなってください。確実に取り付けしないと、火災、感電、ケガの原因となります。
●器具の取り付けは、器具質量に耐える所に取扱説明書にしたがって確実におこなってください。
取り付けに不備があると落下し、感電、ケガの原因となります。
●電源を接続する際は、取扱説明書にしたがって確実におこなってください。接続が不完全ですと、接触不良により火災の原因となります。

●アース工事は、電気設備技術基準にしたがって確実におこなってください。

注意

●専用ランプ以外は使用しないでください。
●電源電圧は、定格電圧±6%以内で使用してください。電源電圧が低いとランプ短寿命の原因となることがあります。高いと電子部品が過熱し発煙、発火の原因となることがあります。
●屋内用器具ですので、屋外では使用しないでください。屋外で使用すると感電、火災の原因となることがあります。
●引火する危険性の雰囲気（ガソリン・可燃性スプレー・シンナー・ラッカー・粉塵など）で使用しないでください。火災や爆発の原因となることがあります。
●雨や水滴のかかる状態や湿度の高いところでは使用しないでください。漏電や破損の原因となることがあります。
●酸などの腐食性雰囲気のあるところでは使用しないでください。漏電や落下の原因となることがあります。
●振動や衝撃の激しいところでは使用しないでください。落下や接触不良により、発煙、発火の原因となることがあります。
●粉塵の多いところでは使用しないでください。接触不良の原因となることがあります。
●器具を被照射物に近接した位置に取り付けしないでください。被照射物（面）が退色する場合があります。
●ランプ取付け、取外しの際は、ランプ両端の口金部分を持っておこなってください。破損しケガの原因となります。

●ケガの原因となることがあります。
●ランプ取付時は、ランプ口金の黒線がソケット羽部に納まる位置まで確実にランプを差し込んでください。ランプの落下や接触不良により、ケガや過熱、発煙の原因となることがあります。

	完全装着状態	不完全装着状態		
装着図				
ランプ装着状態	正常	挿入不足	挿入不足	片側挿入
ランプ点灯状態	点灯	不点灯	点灯	点灯

●ランプに物をぶつたり、荷重をかけたり、無理な力を加えたり、キズをついたりしないでください。ランプの破損や落下によりケガの原因となることがあります。
●ランプに塗料などを塗らないでください。ランプが過熱し、破損の原因となることがあります。
●口金のピンが曲がったり、折れたりしたランプは使用しないでください。また、ピンの切断もしないでください。接触不良による過熱、発煙の原因となることがあります。
●点灯中や消灯直後は、ランプが熱いので手や肌などを触れないでください。ヤケドの原因となります。

ご使用上の注意

●器具の取付工事は必ず電気工事店に依頼してください。
●器具を並列に取り付ける場合は、器具間隔を50mm以上（シームレスライン照明器具1台分の間隔以上）離してください。ランプがチラツいたり、熱干渉によりランプの光束が落ちたり、安定器やランプの短寿命の原因となることがあります。
●接続する電線は電源線にはVVF φ1.6またはφ2.0を使用してください。
●器具間の電源送りをする場合は、電源電圧AC100Vの場合には最大25灯以内、電源電圧AC200Vの場合には最大50灯以内とし、他の器具は接続しないでください。
●使用温度範囲は5～40℃で使用してください。周囲温度が低温または高温の場合、ランプ不点灯やチラツキの原因となることがあります。
●器具清掃の際は、シンナーやベンジンなどの溶剤は使用しないでください。水または中性洗剤を湿した柔らかい布でよく絞ってから拭いてください。

●器具の近くで赤外線リモコン機器を使用しないでください。リモコン機器が正常に動作しないことがあります。
●点灯および消灯直後にランプからの熱による金属の膨張収縮で、きしみ音が照明器具より発生する場合がありますが、安全上に問題ありません。
●初めて点灯したとき、ランプの電極付近が黒くなることがありますが、しばらく点灯しておくと消えます。
●強い風が当たる場所は避けてください。風のあたる部分は、黒化や斑点現象が発生しやすくなります。また、エアコンの風など冷風が直接あたるとチラツキの原因となることがあります。
●点滅を頻繁に繰り返す場合は、ランプ寿命が短くなります。
●寿命になったランプは、早めに交換してください。
●照明器具を上向き設置以外で設置する場合には、ワイヤーホルダーを必ずご使用ください。

定格

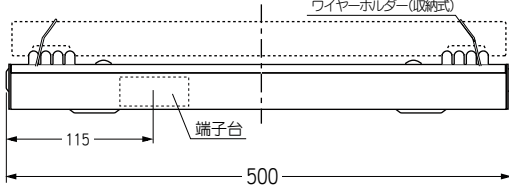
(仕様と定格は予告なく変更することがあります)

カタログNo.	型番	適合ランプ	灯数	全長 (mm)	取付穴ピッチ (mm)	本体質量 (kg)	入力電圧 (V)	入力電流 (A)	消費電力 (W)	ランプ電力 (W)	力率
L-932S	613D2/500F	FRT 500	1	500	340	0.55	100～242	0.22～0.09	21	16	高
L-933S	613D2/850F	FRT 850	1	850	620	0.85	100～242	0.32～0.15	32	25	高
L-934S	613D2/1000F	FRT1000	1	1000	770	0.90	100～242	0.37～0.16	37	29	高
L-935S	613D2/1250F	FRT1250	1	1250	1020	1.05	100～242	0.45～0.19	44	36	高
L-936S	613D2/1500F	FRT1500	1	1500	1270	1.15	100～242	0.51～0.22	51	44	高

●周波数 50/60Hz 共用
●接続する電線は、VVF φ1.6またはφ2.0を使用してください。
●端子台での電源送りは100V入力時最大25灯以内、200V入力時最大50灯以内とし、シームレスライン照明器具以外は接続しないでください。

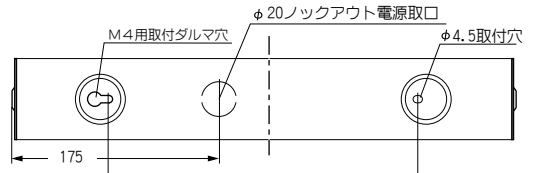
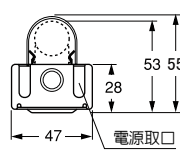
各部の名称と外形寸法

■L-932S



注】L-932Sは端子台が片側のみです。

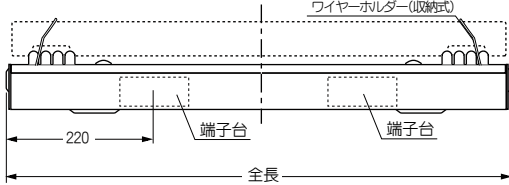
付属品：ブッシング 1ヶ、取付ネジ(φ3.8×38mmタッピンねじ2ヶ)



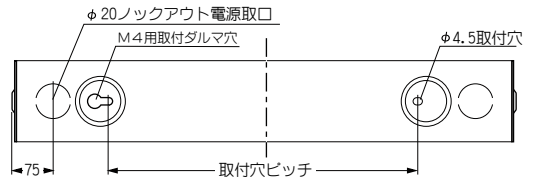
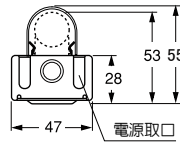
単位：mm

本体：アルミ（アルマイト仕上げ）

■L-933S, L-934S, L-935S, L-936S



付属品：ブッシング 1ヶ、取付ネジ(φ3.8×38mmタッピンねじ2ヶ)



単位：mm

本体：アルミ（アルマイト仕上げ）

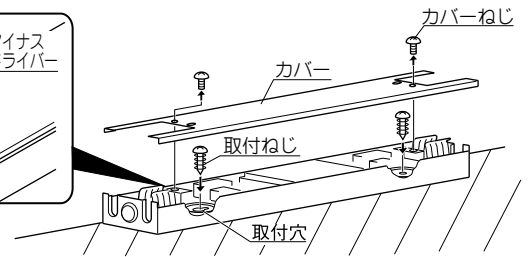
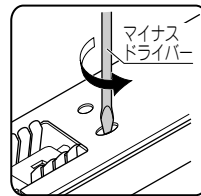
取付方法

*以下の作業は必ず、電源を切ったことを確認の上で行ってください。

1. 器具の取り付け

- ・カバー両端のカバーねじ（M4×6mm トラス小ねじ）をはずしてください。
- ・器具上面部の溝にマイナスドライバーを溝に差し込み反時計回りに回してカバーを開けてください。
- ・φ20ロックアウト電源取口に付属のブッシングを装着してください。
- ・平らな面に取付ねじ(φ3.8×38mmトラスタッピンねじ)で取付穴を利用して器具が歪まないように確実に固定してください。

注】器具を並列に取り付ける場合は、器具間隔を 50mm 以上（シームレスライン照明器具 1台分の間隔以上）離してください。ランプがチラツいたり、熱干渉によりランプの光束が落ちたり、安定器やランプの短寿命の原因となることがあります。



2. 電源ケーブルと電源送りの接続

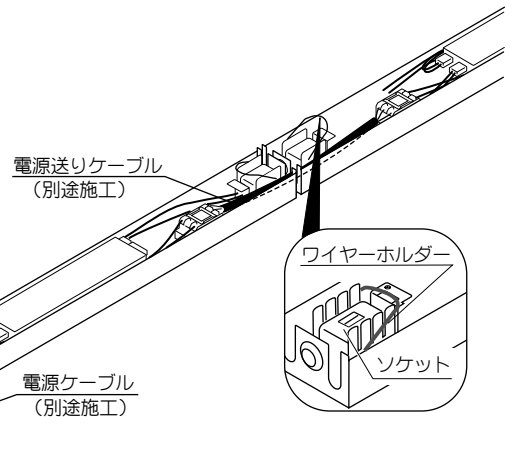
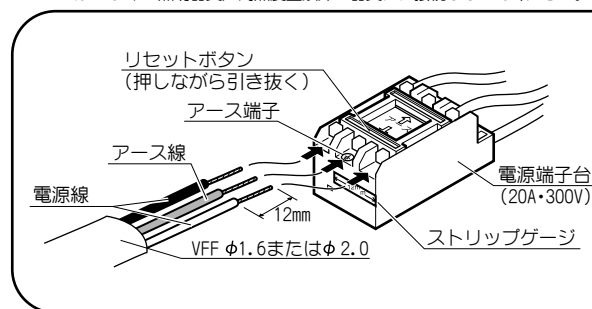
- ・電源ケーブルはVVF φ1.6またはφ2.0を使用し、端子台のストリップゲージに合わせ、芯線を12mmストリップしてください。電源の送りにともVVF φ1.6またはφ2.0を使用してください。電源電圧AC100Vの場合には最大25灯以内、電源電圧AC200Vの場合には最大50灯までです。
- ・アース端子を確認し、芯線が止まるまで確実に端子台へ差し込み、1本ずつ接続の確認をしてください。

※電源ケーブルをはずす場合は、マイナスドライバーでリセットボタンを押しながら引き抜いてください。

- ・ワイヤーホルダーを器具内へ倒してからカバーを閉じ、カバーねじを確実に締めてください。

※上向き取付以外の場合、ワイヤーホルダーをおこしてからカバーを閉じてください。

注】ストリップしすぎると芯線が金属に接触し、感電、漏電の原因となる場合があります。シームレスライン照明器具／高照度型以外の器具には接続しないでください。



・上向き取付以外

- ワイヤーホルダーをおこし、ランプの両端を持ってソケットにパチッと音がするまで確実にセットし、ランプ口金の黒線がソケット羽部に納まっていることを確認してください。ワイヤーホルダーをソケットの一段目の溝に正しくセットしてください。

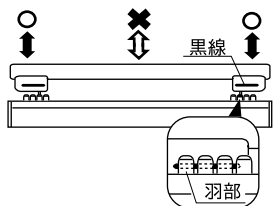


3. ランプの装着

- ・ランプ取り付けの際は、電源が切れていることを確認してください。

・上向き取付

- ランプ両端を持ってソケットにパチッと音がするまで、確実にセットし、ランプ口金の黒線がソケット羽部に納まっていることを確認してください。



注】ランプ中央部を持って押し込むと、確実に取り付けられない場合やランプが破損する場合があります。

注】点灯中や消灯直後は、ランプが熱いので手や肌などを触れないでください。ヤケドの原因となる場合があります。

4. 電源の供給

- ・全ての作業が完了したら電源を入れ、ランプが、点灯することを確認してください。
- ・シームレスライン照明器具は、ソフトスタートですので電源投入後点灯に数秒かかります。

注】電源を数秒間隔で「入り」-「切り」させた時や、電源を入れた状態でランプ交換をおこなった時には、保護回路が作動し、ランプが点灯しないことがあります。このような時には、いったん電源を切り 10 秒以上待って、再度電源を入れてください。